

令和3年度 農地利用担当部長の目標宣言

農地利用担当部長	部長メッセージ
萱場 哲	<p>本市では、温暖な気候と首都圏近郊都市という立地条件を生かし、水稻や野菜、果樹や花き、畜産など多種多様な農業が営まれています。</p> <p>その一方で、農業従事者の高齢化や担い手不足を要因とした農家数の減少や荒廃農地等の増加、これらに伴う有害鳥獣による農作物への被害等も懸念されています。</p> <p>このため、地域の担い手となる新規就農者等への支援や、地域と一体となった鳥獣被害防止対策、農畜産物のブランド力向上と市内外へのPR等に取り組み農業の振興を図ります。</p> <p>また、市域の約2割を占める農地については、優良農地の確保等に取り組むとともに、農業と他産業との調和のとれた土地利用に向け取り組みます。</p>
部等を構成する課等	部等の主な役割
農業振興課	農業振興施策の実施

部等の取組方針	1	<p>【各種施策の実施を通じて力強く持続可能な農業の確立を図ります】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 優良農地の確保と担い手の育成・確保を図るため、人・農地プランの実質化を図り、農地の集積・集約化を促進するとともに、新規就農者の経営確立支援等を行います。 ・ 有害鳥獣による農業被害の軽減と人身被害の未然防止等を図るため、捕獲、防護柵の設置、集落環境整備等の被害防除対策を地域とともに取り組みます。 ・ 本市の農業を活性化し、農業所得の向上を図るため、農畜産物や加工品の商品パッケージの改良支援による高付加価値化や、地域ブランド「日本遺産のまち伊勢原うまいものセレクト」のPR等に取り組みます。
---------	---	---

中期戦略事業プラン(計画期間:令和3年度～令和4年度)「主な事業」の目標値

事業 番号	主な事業	事業指標	現状値	令和3年度 目標値	令和4年度 目標値	所管課
23-102	農業経営基盤強化対策事業	認定新規就農者数	1人 (令和2年度)	1人	1人	農業振興課
23-103	有害鳥獣対策事業	野生動物による農作物等の被害額	18,400千円 (令和2年度)	16,000千円	13,000千円	農業振興課
23-104	農畜産物ブランド化推進事業	商品パッケージ改良支援	— (令和2年度)	2品目	2品目	農業振興課